

し、その性質を調べながら、なおかつ正体はなかなかつかみにくいというのが、偽わらざる実情です。

ところでわが国には、土質工学会という大きな組織があります。これはいろいろと専門の違う人達の集まりですが、この学会の中で、土をもっと多くの人に知ってもらいたい、という声があがってきました。学会ではそれを受けて委員会を設け、数年がかりで議論を重ねた結果、とりあえず土にまつわる質問(Q)を86題ばかり選び、その解答(A)を目標しい専門家をお願いすることにしました。こうして日の目をみたのが、この本です。

ふつうの教科書や参考書ですと、1ページ目から順を追って理解を積み重ねていくように組立てられています。この本はそうではありません。途中からどの話題をとりあげても、前後に関係なく、それだけで完結するように配慮されています。そういうわけで“他の話題を参照”というわずらわしさを極力避けましたので、説明の重複している個所がいくつかあると思います。しかしこのような欠点には目をつぶっていただき、本書によって、身近な土に対する理解をいっそう深められるよう願ってやみません。

最後になりましたが、技報堂出版株式会社の森晴人氏と宮本佳世子さんのお力添えによって、この本ができ上がりました。厚くお礼申し上げます。

昭和54年1月

土のはなし編集グループを代表して

柴田 徹 するす

も く じ 土のはなし II

1	土の色	1
2	地盤と電流	10
3	土の脱色作用	16
4	粘土とセメント	24
5	大谷石とミソ	32
6	鳴り砂	40
7	山砂利	46
8	川砂と海砂	52
9	まさ土	60
10	くされ礫	70
11	土のひび割れ	78
12	土のうと水防	82
13	大雨と崖崩れ	88
14	雨水の浸透	94

15	土の浄化作用	102
16	地震の伝わり方	108
17	地震の縦ゆれと横ゆれ	114
18	関東大地震の教訓	120
19	超高層ビルと地震	128
20	トンネルを掘る方法	136
21	地下工事と酸欠空気	142
22	トンネルの変形	150
23	擁壁の水抜き孔	158
24	ヘドロ	164
25	土中の生物	170
26	泥炭	178
27	石油のでる地層	188
28	LNGタンク	196

.....土のはなし I

1	土の重さ
2	土の強さ
3	空飛ぶ土
4	土の粒子
5	土中の温度と湿度
6	土に石灰をまぜる
7	渚の足跡
8	土の締固め
9	ピサの斜塔
10	新幹線と地盤
11	地上を走る地下鉄
12	地下鉄工事
13	高速道路と新幹線の盛土
14	地下水
15	地盤沈下と地下水
16	沖積層の厚さを地形から 予想する
17	活断層を地形図から読む
18	地すべり
19	青函トンネル
20	モグラの穴
21	畑の畝
22	埋立ての方法
23	地球の砂漠化
24	ピラミッド
25	お城の石垣
26	満濃池
27	信玄堤
28	輪中堤
29	干拓堤防
30	アースダム、ロックフィルダム

.....土のはなし III

1	霜柱のできる土
2	ロームと赤土
3	ロームと黒土
4	関東ロームと火山活動
5	カルデラ
6	しらすの正体
7	しらすと災害
8	地盤の調査
9	超高層ビルと地盤
10	タワーの基礎
11	建物の基礎
12	本四連絡橋の基礎
13	軟弱地盤と基礎
14	地形図から軟弱地盤をさがす
15	地形から土質を読む
16	土地利用から土質を読む
17	土や地層を調べるコツ
18	地層のニックネーム
19	砂-砂層-砂岩-砂岩層の違い
20	長い岩石名
21	地震と噴砂
22	土手の植物
23	舗装を破る草の芽
24	土中の水と植物
25	霜柱と植物
26	鹿沼土
27	花粉の化石
28	森林の土

〈好評発売中〉

水の循環，水と土とのかかわり，土の活用と深刻な水の問題，緑資源の保護と育成，木材の問題や耕地と機械化の問題，また，目前にきている食糧とエネルギーなどの問題を幅広く，技術的な裏付けをもってダイジェストした意欲的な読物。

水と土と緑のはなし

江崎 春雄・岸上 定男・井上 嘉幸 編著

- 第1話 水と環境
水のサイクル 水と生活 水と農地
洪水と土石流
- 第2話 緑の保護
森林の働き 森林の営み 山地緑化と都市緑化
国土と林業 木を利用する
- 第3話 土と農業
土と作物 耕地 草地と畜産 農業と機械
農山村の環境整備
- 第4話 食糧とバイオマス
人口と食糧 農業と食糧生産
エネルギーと生活 バイオマスのエネルギー化

1979年3月10日

土のはなし II

土のはなし II

定価はカバーに表示してあります

1979年3月10日 1版1刷 発行© ISBN 4-7655-1415-3 C 1051

1996年6月5日 1版20刷 発行

検印廃止

編者 土質工学会
土のはなし編集グループ
代表 柴田 徹
発行者 長 祥 隆
発行所 技報堂出版株式会社

日本書籍出版協会会員
自然科学書協会会員
工 学 書 協 会 会 員
土木・建築書協会会員

〒107東京都港区赤坂 1-11-41 第1興和ビル
電 話 販 売 (03) (3585) 0166
編 集 (03) (3584) 4784-6
振 替 口 座 00140-4-10

Printed in Japan

印刷、製本 (株)技報堂

落丁・乱丁はお取替えいたします
本書の内容を無断で複写複製(コピー)すると法律で罰せられることがあります